



岩っ子だより

学校の教育目標　願いをもって やりぬく
自ら学ぶ 思いやり つくり出す

岩小学校ホームページもご覧ください！

自分らしく安心して過ごし、学ぶ環境づくりを大切にしています。



充実している地域の方との活動

◎なかよし班で清水山トンネル工事のたんけん

今年は、岩地区内で行われている工事中の清水山トンネル内の探検です。子どもたちはもちろん、先生方も工事中のトンネルに入ったことがなく、わくわくしていました。普段は行くことができない道を入っていき、わくわくが倍増していきます。全長439m、現在は中ほどの所まで通っています。中に入ると、足元はまだ舗装がされておらず、気を付けながら歩きます。6年生の子が低学年の子を見やすい場所へ連れて行ってあげたり、手をつないであげたりしている姿がすてきでした。子どもたちが事前に学校で願いを書いた防水シートをトンネルに張り付けていただきっていました。無事に道路が貫通しても、ずっとトンネル内に子どもたちが書いた願いや感謝の思いが残っています。「岩地区が住みやすいように」という言葉を書いた子もありました。トンネル開通によってさらに住みよい岩地区になります。

◎4年生との「わくわく交流会」

これまでにチラシを描いて、回覧板を通して地域に呼びかけを行ったので、たくさんの方にお越しいただき、地域の高齢者の方との交流会を行いました。お互いに体を寄せて聞き合ったり、教え合ったりして、温かく和やかな空気に包まれていました。また、5年生は農作業体験活動で収穫し、地域の方に精米していただいたお米を高齢者の方々に民生委員さんを通してお渡ししました。

◎5年生とのしめ縄飾りつくり

5月に植え、10月に刈った稻を干して飾りを作つて準備をしていただきました。難しいところは手伝つていただきながら飾りをつけていき、完成させました。また、縄を「なう」ことも教えていただきました。難しいですが、5年生のみなさんは粘り強く取り組んでいました。

◎2年生は公民館について学ぶために出かけました。

すぐ隣にあって、よく行くけれど、あらためて公民館はこんなことをしているのだと学んできました。館長さんから、たくさんのポスターやチラシで地域の方が楽しく健康に暮らせるように案内していることを教えていただきました。公共の所なので、マナーを守ることもしっかり教えていただきました。

◎3年生との竹炭かざりづくり

竹炭をどうやって竹から作るかは、以前、岩滝地区へ出向いたときに見せてもらつたが、真っ黒な中に少し輝くような竹を箱いっぱいに用意してもらつた。いざ、作り始めると、麻縄を結ぶことからなかなか難しいですが、手を取つて教えていただき、美しい千代紙を巻き付けて、すてきな飾りができました。消臭効果があるそうです。3年生のみなさんが、お世話になった公共施設や近隣の施設等へお渡ししたいと考えて作りました。

◎にじいろ・きららとの陶芸作品づくり

にじいろ・きらら学級が陶芸作品にチャレンジしました。てのひらでたたいて、棒で伸ばして土を平らにし色の違う土を飾りに付けていきます。用意してもらつた様々な形の葉を載せては伸ばし、載せては伸ばしと、オリジナルの模様が出来上がりました。1300℃もの高温で焼いていただき、作品が完成しました。

◎健康な体つくりを

12月は師走という言葉とおり、あつという間です。岩小学校では、中旬過ぎに発熱やインフルエンザが流行した学年もありました。体力の向上に向けて、体育の授業に熱心に取り組んだり、休み時間には外で元気に遊んだりしてきました。学年を超えてドッジボールや鬼ごっこなどで元気に遊ぶ姿がすてきです。冬休みにも、自分でめあてをもつて縄跳びなどの体力作りに取り組んでほしいものです。我が家では、元旦に家族そろってジョギングをすることが恒例になっています。ご家族でめあてをもつて一緒に楽しむのも体力づくりを続けるコツではないでしょうか。